

2024年9月17日
株式会社日本医薬総合研究所

社員の健康維持、促進を目的とした「朝食 Week～朝食を食べよう～」運動をスタート

株式会社日本医薬総合研究所(本社:東京都港区、代表取締役社長:橋爪 敦弘、以下:日本医薬総合研究所)は、朝食の重要性を社員に認識させ健康維持・促進につながる取組みとして朝食の重要性を理解し実際に朝食を摂取する取組みを開始いたしました。

社内調査で判明した朝食取得率の低さを問題視し、改善に向けた施策として社内の管理栄養士による朝食の重要性についての講話や実際に月に1度、朝食を用意し朝食を摂取し業務に取り組むという「朝食 Week～朝食を食べよう～」運動を実施しております。

これまでにバナナとヨーグルトや完全栄養のパンなどを社員数分用意し朝食を摂取する意識づけなどを行っています。

今後も「朝食 Week～朝食を食べよう～」を継続し、朝食の重要性を社員一人ひとりが理解し健康で、いきいきと活躍できる職場環境の実現を目指します。

【取組みの様子】

社員が用意されたメニューから好きなものを選択し朝食として摂取する。

今までにバナナ、ヨーグルト、完全栄養のパンなどを提供、自由に選び朝食として摂取。



※テーブルに並べられたバナナ・完全栄養のパン、ヨーグルト。



※それぞれ社員が好きなものを選んで朝食として食べる

日本医薬総合研究所は、これからも患者さま本人・ご家族、医療従事者、製薬会社など、医療に関わる方々の課題解決につながるサービスを提供していきます。

【株式会社日本医薬総合研究所について】 <https://www.jpmedri.co.jp/>

日本調剤グループ各社を通じて培った医療情報資源を基に、医薬業界の健全なる発展、成長に寄与し、国民生活の向上に資する価値ある情報サービスを提供するために 2012 年 1 月に発足しました。製薬・ヘルスケア企業、医療機関・保険者さま・保険薬局からのさまざまなニーズに応えるため、処方箋情報・レセプト情報をはじめとする各種医療ビッグデータを基盤に、「医療の質の向上」、「医療費の適正化」、「国民の健康寿命の延伸」といった日本全体の医療課題に貢献してまいります。

【日本調剤グループについて】 <https://www.nicho.co.jp/brand/>

日本調剤グループは、すべての人の「生きる」に向き合う、という揺るぎない使命のもと、調剤薬局事業を中核に、医薬品製造販売事業、医療従事者派遣・紹介事業、情報提供・コンサルティング事業を展開する、多様な医療プロフェッショナルを擁したヘルスケアグループです。医療を軸とした事業アプローチによる社会課題解決を通じて持続可能性を追求し、すべての人の「生きる」に貢献してまいります。

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社日本医薬総合研究所

TEL: 03-6810-0812 FAX: 03-3457-2720

E-mail: soken-info@jpmedri.co.jp